

4 子ども部会

(1) 平成30年度検討事項と結果

ア 福祉と教育の連携体制について

「わたし手帳」について、配布対象者、配布方法などの再検討を行い、より多くの方に配布できるように障害者手帳の交付の際の配布、関係機関へのチラシの設置など配布の機会を拡大するとともに、関係機関にその活用を依頼した。

福祉事業所が作成する「個別支援計画書」と学校が作成する「教育支援計画書」を、保護者の同意のもと、互いに共有し合えるようなシステムの確立を目指すため、進捗状況の確認を行った。

イ 子育て支援セミナーについて

保護者支援を目的とし、医療の立場から見た子どもの成長と発達についての基礎を学ぶための講演と参加者からの質疑応答の場を設けたセミナーを開催した。

セミナーに対するアンケートにおいて、内容の理解度が高く、日常の子育てや生活に役立つという回答を多くいただき、また、具体的な事例を踏まえた内容で分かりやすかったこと、健常児と基本的な子育ての仕方は変わらないということに気付かせてくれたこと等セミナーに対する満足度は高く、保護者の悩みを共有することができ、有意義なセミナーであった。

(2) 平成31年度検討事項

ア 福祉と教育の連携について

「わたし手帳」を普及させていく中で障害のある児童とその保護者のほか各支援機関等からご意見をいただき、「わたし手帳」の内容について検討していく。また、「教育支援計画」が新しい様式となることを踏まえ、その効果的な活用方法を検討する。

イ 子育て支援セミナーについて

参加者から今後も子育て支援セミナーを開催してほしいという意見があったため、引き続き今年度においても開催する。

より多くの方に参加いただけることを目指して、テーマや開催時期、時間配分の検討をすることにより保護者のニーズに合ったセミナーの開催を目指す。

ウ 医療的ケア児支援の検討

医療的ケア児の地域の現状把握、分析、支援内容等、地域全体の医療的ケア児とその家族が直面する課題の把握に取り組む。